



新コーナー ちやおき ciaol kids 第1回

この所沢で、地域のために、人のために、ボランティア活動に元気に取り組んでいる子どもたちを紹介するコーナー。第1回目は、並木公民館が主催する「子育て学級」で保育ボランティアとして活躍する子どもたちを紹介します！

取材でお邪魔した日は、小学

五年生から中学生数名が短

大生や大人のベテラン

保育ボランティアに

混じって集まって

いました。まずは

みんなでミーテ

ィング。今日の

流れや各自の役

割、保育する子ど

もの人数等を確認

した後、おもちゃを

準備したり、受付でお

母さんや子どもを出迎え

たりと、役割に従って動く保

育ボランティアたち。子どもたちを

出迎えると、小中学生のボランティ

アたちも、すっかり保育ボランティ

アの顔に。

**小学生、中学生が
保育ボランティア！**
二歳前後の小さな子どもをもつお母さんたちが学び合う並木公民館の「子育て学級」。そのお母さんたちが学びに専念できるように、小さな子どもたちは、別室で保育ボランティアに預けられます。この保育ボランティアとして、小学生や中学生が大人のボランティアに交じって活躍しています。

**保育ボランティアについて
事前に勉強**
このボランティアたちは並木公民館主催の「十代からの保育ボランティア体験講座」を受講しています。講座では人形の赤ちゃんを使った沐浴や着替えのお手伝いの体験もしています。

活動の様子
保育ボランティア



この活動を始めたきっかけを聞いてみると、「保育ボランティア体験講座のチラシをもらって、面白そうだったから」「友だちに誘われて」とのこと。もともと小さな子どもが好き！という人も。



写真中央のボランティアは小学6年生。2人の小さな子どもにいろいろな遊びに誘っていました！

「これからも続けたい！」と全員が即答
そして、「この活動はどつ？」と聞くと、「楽しい！」と全員が答えました。「小さな子どもと触れ合えるし、他の学校の人も友だち

ちやおきつでは、ボランティア活動に取り組んでいる子どもたちの情報を大募集！
情報はボランティアセンター（電話二九二五〇〇四一）まで。

家閉じこもりがちな方々が身近な地域に気軽に集え、生き生きと過ごせる場を提供したいという、地域密着のボランティア活動です。
このような活動は、市内でも多く取り組まれています。活動に関心が

平成十九年度「応援します！地域福祉活動助成」は、地域福祉活動を推進するボランティアグループ等五十六団体に助成しました。
助成団体の一つ、「ふれあい友愛の会」は、地域の単身高齢者を対象に毎月一回茶話会「秋のつどい」を開催しています。平成二年、旧庁舎一階の一室で、情報交換の場、仲間づくりの場として萩の花が咲く頃に生まれたこの集いに、毎回二十人弱が参加しています。
茶話会では、ボランティアが季節の花を飾り、訪れた方々の聞き手や話題づくりを専念しています。
茶話会の他にも、花見会や施設見学会といった行事も企画し、開催しています。

お詫びと訂正
39号5ページに共同募金運動について報告しましたが、その中の、「平成18年度配分報告」は「平成19年度要望状況（事業対象年度：平成20年度）」の誤りです。ここにお詫びして訂正させていただきます。



和気あいあいとした「秋のつどい」の様子。参加者同士の会話が弾みます。

新 赤い羽根 コーナー

市民の皆様から赤い羽根共同募金に寄せられた温かい寄付。寄せられた寄付は、市内の様々な地域福祉活動に活用させていただきます。そのうちの一つが「応援します！地域福祉活動助成」です。助成の対象となる活動は、高齢の方や障がいのある方、子ども等を対象にした茶話会や会食会活動、市民を対象にした福祉に関する学習会等です。地域から寄せられた寄付が、地域のボランティアグループによって地域に還元されていきます。今回はこの助成金を活用した取り組みについて紹介します。

ある方や助成金に関心のある方はお問い合わせ下さい。
★お問い合わせ
ボランティアセンター（電話二九二五〇〇四一）